



## 2021年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月13日

上場会社名 株式会社グローバルインフォメーション 上場取引所 東  
 コード番号 4171 URL <https://corporate.gii.co.jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小野 悟  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役CFO兼管理部長 (氏名) 杜山 悦郎 (TEL) 044-952-0102  
 四半期報告書提出予定日 2021年5月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年12月期第1四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年3月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第1四半期	928	—	256	—	277	—	192	—
2020年12月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 2021年12月期第1四半期 192百万円( —%) 2020年12月期第1四半期 ー百万円( —%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第1四半期	71.65	70.23
2020年12月期第1四半期	—	—

(注) 2020年12月期第1四半期においては、四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年12月期第1四半期の数値及び2021年12月期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第1四半期	2,309	1,549	67.1
2020年12月期	1,919	1,351	70.4

(参考) 自己資本 2021年12月期第1四半期 1,548百万円 2020年12月期 1,351百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2021年12月期	—	—	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	0.00	—	24.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,482	15.3	421	31.6	448	34.9	304	19.3	113.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2021年5月13日)公表いたしました「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2021年12月期 1 Q	2,701,800株	2020年12月期	2,625,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期 1 Q	一株	2020年12月期	一株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2021年12月期 1 Q	2,680,933株	2020年12月期 1 Q	一株

(注) 当社は2020年12月期第1四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、期中平均株式数を記載しておりません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(追加情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2021年1月1日～2021年3月31日）における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大の長期化により、昨年に引き続いて全世界で経済活動は大きく制限され、極めて厳しい状況が続きました。わが国の経済は、1月に発出された緊急事態宣言により対象地域となった首都圏を中心に飲食店等の業態が大きな影響を受けた一方、製造業においては、輸出入及び生産が回復傾向にあり、持ち直しの動きが見え始めていますが、変異ウイルスの影響やワクチン供給の遅れ等の要因により、依然として予断を許さない状況となっております。

当社が属する市場調査レポート出版業界においては、市場調査レポートの大量生産を行うインド、中国の調査出版会社の台頭や調査出版会社自身による直販部門の戦略的強化などにより競争が激化しつつあり、当社を取り巻く環境は大きく様変わりしております。

このような状況の下、当社は今期を初年度とした3か年の「2021 中期経営計画」に基づき、継続的な新規仕入先の開拓、オンラインでの顧客対応等、仕入・販売の両面における各種施策に取り組み、新型コロナウイルス感染症の拡大による業績への影響の低減に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は928,336千円、営業利益は256,979千円、経常利益は277,231千円、親会社株主に帰属する四半期純利益は192,087千円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### （市場・技術動向に関する情報提供事業）

当セグメントは、取扱商品・サービスの違いにより、市場調査レポート事業、年間情報サービス事業、委託調査事業及び国際会議・展示会事業の4つに区分されております。以下には事業区分別の業績について記載いたします。

#### （a）市場調査レポート事業

当社の主力である市場調査レポート事業は、本社部門において、日本国内の多くの顧客企業の会計年度末にあたる3月に向けて、多くの注文を受け、前年同期の売上高を大きく上回りました。海外部門においては、韓国支店及び台湾支店が売上を牽引し、こちらも売上高が前年同期を上回りました。

この結果、市場調査レポート事業全体では、前年同期を大きく上回り799,948千円となりました。

#### （b）年間情報サービス事業

年間情報サービス事業は、本社部門、海外部門とも売上高は前年同期を上回りました。

この結果、年間情報サービス事業全体では、前年同期を上回り33,936千円となりました。

#### （c）委託調査事業

委託調査事業は、本が社部門においては、受託件数が前年同期と比較して減少し、売上高が前年同期を下回りました。一方で、海外部門においては、売上高が前年同期を上回りました。

この結果、委託調査事業全体では、前年同期を下回り57,111千円となりました。

#### （d）国際会議・展示会事業

国際会議・展示会事業は、新型コロナウイルス蔓延の影響を受け、当社が取り扱う会議・展示会は全てオンラインで行われました。当社を経由した会議・展示会の参加者数が前年同期比で大きく減少した上に、会議・展示会のオンライン化による参加費用の低下により、本社部門、海外部門の両方において、売上高は前年同期を大きく下回りました。

この結果、国際会議・展示会事業全体では、前年同期を大きく下回り1,537千円となりました。

以上より、当セグメントの売上高は892,534千円となり、セグメント利益（営業利益）は256,657千円となりました。

#### （その他事業）

当セグメントにおきましては、株式会社ギブテックにおけるIoT（モノのインターネット）向け無線通信方式である

LPWA通信に関する製品の販売、受託開発等により売上高は35,802千円となり、セグメント損失（営業損失）は1,477千円となりました。

## （2）財政状態に関する説明

### （資産）

当第1四半期連結会計期間末における総資産の残高は、前連結会計年度末より389,701千円増加して、2,309,662千円となりました。

流動資産の残高は、前連結会計年度比381,436千円増加して、2,218,336千円になりました。この主な要因は、売掛金の203,095千円の増加等によるものであります。

固定資産の残高は、8,264千円増加して、91,325千円になりました。この主な要因は、繰延税金資産の8,980千円の増加等によるものであります。

### （負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末と比較して192,444千円増加して、760,459千円になりました。

流動負債の残高は、188,690千円増加して、508,835千円になりました。この主な要因は、支払手形及び買掛金の68,951千円増加、未払法人税等の86,645千円増加等によるものであります。

固定負債の残高は、3,754千円増加して、251,624千円になりました。この主な要因は、役員退職慰労引当金の3,156千円増加等によるものであります。

### （純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末と比較して197,256千円増加して、1,549,202千円になりました。この主な要因は、資本金の41,959千円増加、資本剰余金の41,959千円増加、利益剰余金の113,337千円増加によるものであります。

なお、自己資本比率は67.1%となりました。

## （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期（2021年1月1日～2021年12月31日）の連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日発表の「通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,517,602	1,691,357
売掛金	239,515	442,610
商品及び製品	107	447
原材料及び貯蔵品	7,196	4,950
前渡金	63,637	67,572
その他	8,840	11,398
流動資産合計	1,836,899	2,218,336
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	25,090	24,905
工具、器具及び備品（純額）	3,194	2,896
土地	12,939	12,939
有形固定資産合計	41,224	40,741
無形固定資産		
商標権	205	199
ソフトウェア	4,132	4,073
その他	465	465
無形固定資産合計	4,803	4,738
投資その他の資産		
繰延税金資産	9,880	18,860
その他	27,151	26,984
投資その他の資産合計	37,032	45,845
固定資産合計	83,061	91,325
資産合計	1,919,961	2,309,662

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	105,218	174,169
未払金	19,686	13,107
未払法人税等	4,546	91,191
未払消費税等	35,427	70,151
前受金	126,843	131,608
賞与引当金	3,792	15,169
その他	24,630	13,436
流動負債合計	320,144	508,835
固定負債		
退職給付に係る負債	18,020	18,618
役員退職慰労引当金	229,850	233,006
固定負債合計	247,870	251,624
負債合計	568,014	760,459
純資産の部		
株主資本		
資本金	91,075	133,034
資本剰余金	69,575	111,534
利益剰余金	1,190,846	1,304,184
株主資本合計	1,351,496	1,548,752
新株予約権	450	450
純資産合計	1,351,946	1,549,202
負債純資産合計	1,919,961	2,309,662

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
売上高	928,336
売上原価	500,369
売上総利益	427,966
販売費及び一般管理費	170,987
営業利益	256,979
営業外収益	
受取利息	46
為替差益	16,010
債務勘定整理益	4,399
助成金収入	185
その他	26
営業外収益合計	20,668
営業外費用	
上場関連費用	266
その他	150
営業外費用合計	416
経常利益	277,231
税金等調整前四半期純利益	277,231
法人税、住民税及び事業税	94,123
法人税等調整額	△8,980
法人税等合計	85,143
四半期純利益	192,087
親会社株主に帰属する四半期純利益	192,087



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年3月31日)
四半期純利益	192,087
四半期包括利益	192,087
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	192,087

## （3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

当社は、2020年12月24日に東京証券取引所JASDAQスタンダード市場に上場いたしました。上場にあたり、2021年1月25日を払込期日とする有償第三者割当増資（オーバーアロットメントによる売出しに関連した第三者割当増資）による新株式発行75,000株により、資本金及び資本準備金がそれぞれ41,745千円増加しております。

さらに当第1四半期連結累計期間において新株予約権の行使による払込みにより、資本金及び資本準備金がそれぞれ214千円増加しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末において、資本金は133,034千円、資本剰余金は111,534千円となっております。

（セグメント情報等）

当第1四半期連結累計期間（自 2021年1月1日 至 2021年3月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	市場・技術動向 に関する 情報提供事業	その他事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	892,534	35,802	928,336	—	928,336
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—
計	892,534	35,802	928,336	—	928,336
セグメント利益又は損失 (△)	256,657	△1,477	255,179	1,800	256,979

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額は、株式会社ギブテックから当社へ発生する業務委託費、支払手数料、地代家賃のセグメント間取引の消去1,800千円であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（追加情報）

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りの仮定につきましては、前連結会計年度の有価証券報告書の追加情報に記載した内容から重要な変更はありません。なお、現在入手可能な情報に基づいて会計上の見積り・判断を行っておりますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況や影響については不確定要素が多いため、その状況によっては今後の当社グループの財政状態、経営成績に影響を及ぼす可能性があります。